

すなやま支援員

VOL.25

だより



令和2年6月 発行

発行者:砂山地域集落支援員 阿部久美子

拠点施設:ぎよぎよかい めでたや

住所:塩谷1181 電話・告知端末:62-7273

レジ袋削減にご協力ください!

レジ袋有料化

2020年7月1日スタート

レジ袋削減にご協力下さい

環境問題
解決の
第一歩

今や私たちの生活に欠かせないプラスチック。プラスチックは軽くて成形しやすく、あらゆる分野で役立っています。しかし一方で、廃棄物、資源の制約、海洋プラスチックごみ問題、地球温暖化などの課題もあります。

限られた資源を大切に使うため、過剰な使用を抑制し、賢く利用していく必要があります。このような状況を踏まえ、令和2年7月1日より、全国でプラスチック製買い物袋の有料化がスタートとなります。

普段何気なくもらっているレジ袋を有料化することで、本当に必要かどうかを考え、生活を見直すきっかけとすることを、目的としているそうです。

レジ袋有料化に伴い、大手スーパーやチェーン店では『レジ袋は有料ですが、どうされますか?』と聞かれる機会も増えてきました。今回有料化の対象になるのは、プラスチック製の買い物袋。紙袋や布の袋、持ち手のない袋は対象外となるそうです。

近くにお店があれば、必要な時に必要な分だけ買ってくる事ができますが、お休みにまとめ買いをするお家がほとんどだと思います。私も仕入れに行くと、大量に買ってくるのでMyバックでは、入りきらず、空き箱や買い物かごをいくつも持ち歩きます。折りたたみのショッピングバックも持ち歩いているのですが、小さかったり、使った後にたんで小さくしようと思っても、元通りにしまえなかったり…こんな時こそ、お家で眠っている風呂敷を活用してみたら、便利なのかもしれないなと思う今日この頃です。新しい生活様式が、こんなところでも始まりますね。



牛屋老人クラブにお邪魔してきました!

6月25日、牛屋の老人クラブの集まりにお邪魔させていただきました。この日は牛屋の公民館の二階に総勢35人の方が集まり、2か月ぶりの定例集会の開催に、みなさん和やかに談笑していらっしゃいました。新しく4名会員が増えたそうです



牛屋 老人クラブ会長の石田信一さん

まずはみなさんで「二人酒」を歌い、のどの体操♪



牛屋老人クラブでは、公園の草取りや中学校の整備など地域のためになる作業をしたり、語りべの昔話を聞いたり、旅行をしたりしているそうです。比較的若いお母さん方も老人クラブに参加していて、年配のお年寄りもみなさん元気。年齢層が厚く、様々な世代が仲良くお話をしている様子は、活気があり、素敵でした。私の同級生のお母さん達とも久しぶりにお会いできて、話に加えていただき、嬉しかったです。

今の若い衆は、あまり興味がないみたいだけど、本家や分家などの親戚づきあいを大切にしている、年を取ってからも心強いという話を聞かせて頂きました。最近のことはよくわからなくても、学校を下がってすぐに、働きに出たこと、商いをしたことは昨日のことに鮮明に覚えているとのこと。

苦勞してきたからこそ、人とのつながりや親兄弟を大切にしているように思えました。閉校になった平林中学校をみんなの集いの場として使いたいだけでなくという意見や、空家問題なども心配しているように見受けられました。

コロナに感染したら大変だからと言われて、なかなか思うように買い物に行けなくてご飯の支度が大変だったけど、少し落ち着いてから息子さんが「お寿司を買ってきてくれてごちそうしてくれたんだよ。美味しかった。」と嬉しそうに話していらっしゃいました。

すなやま支援員だよりについてご意見、ご希望がございましたら、お気軽にお問合せください。☺

Eメールアドレス:sunayama-shien@sea.plala.or.jp☺